別紙様式４（規則第８条の４第１項関係）

※整理番号	

消費生活相談員資格試験　受験申込書	※受験番号
	（　写　真　）

１　試験を実施する登録試験機関	
２　受験希望地	
（ふりがな） ３　氏　　名	
４　性　　別	□　男　　□　女
５　生年月日	年　　月　　日（　　歳）
（ふりがな） ６　現　住　所	都道 府県 電話番号　　（　　）

７　登録試験機関が消費生活相談の実務に関する科目について一部の免除を実施する場合における試験の免除の申請（注１）

□　有　（　□　第８条の８第１項の規定に基づく場合　）

（　□　第８条の８第２項の規定に基づく場合　）

□　無

年　　月　　日

登録試験機関　殿

上記のとおり、申込みを行います。 氏名

注１　有の場合は、「第８条の８第１項の規定に基づく場合」か「第８条の８第２項の規定に基づく場合」のいずれかにチェックを入れること。

また、当該試験の免除を申請する者は、消費者安全法施行規則第８条の８の規定に該当する者であることを証する書類を添えること。

【第８条の８第１項の規定に基づく場合（現職の消費生活相談員又は一定の実務経験を有する者を対象とする免除措置）】

以下のいずれかに該当する者。

ア．受験申込書を提出する際現に地方公共団体における消費生活相談の事務に従事している者

イ．受験申込書を提出する際現に、地方公共団体の消費生活相談員として任用されることが既に決定されている者

ウ．受験申込書を提出した日から遡って５年間において、地方公共団体における消費生活相談の事務に通算して１年以上従事していた者

【第８条の８第２項の規定に基づく場合（現行３資格保有者を対象とする免除措置）】

３資格保有者について、景表法等改正等法附則第３条第２項に規定する内閣総理大臣の指定する者が実施する講習会の課程を修了した者。

注２　当該登録試験機関の試験業務規程に定めるところによる手数料を当該登録試験機関に納付すること。

備考　※印欄には記載しないこと。